

オイル分析から オイルフィルタ、クーラまで 油管理のスペシャリスト



大生工業株式会社

〒170-8428 東京都豊島区南大塚 3-53-11
今井三菱ビル 6F

TEL (03) 6912-9922

URL <http://www.taiseikogyo.co.jp>

油を延命するオイルフィルタ、オイルクーラの専門メーカーである弊社が、創業より約 60 年、長年蓄積してきたノウハウや製品開発の経験を活かし、オイル測定装置やオイル分析サービスを皆さんに提供いたしております。

設備機械においての潤滑油は、人間の血液に相当します。潤滑油や血液には寿命があるものの、人間は血液を作り出せるので、外から入れ替える必要はありませんが、設備機械は潤滑油を作り出せないで入れ替えが必要。しかし、その入れ替えは適切な時期に行えていでしょうか？

一定期間ごとに潤滑油を交換するという管理が多く行われていますが、これでは設備機械に突発的な不良が発生し、急速な潤滑油の劣化が発生していた場合には対応できず、不良のサインを見逃すことになり、逆に、まだ交換時期に達していない潤滑油を交換した場合には、コスト増大につながります。

弊社のオイルコンディションモニターやオイル分析サービスは、定期的にご利用いただければ、早期に設備機械の不良のサインをとえることができ、機械のトラブルを未然に防ぐことができます。

これからも、「動かす力」を支え続ける技術と情熱で貢献いたします。



オイルの状態を管理し、異常を早期発見！設備のトラブルを未然に防止！！



特許技術採用 特許 5457700 5638328

潤滑油劣化の簡易測定装置 「オイルコンディションモニター」

- ASTM 値表示 測定者による誤差発生なし
- ポータブル型 1 台で複数装置の管理が可能

作動油の色測定を油圧システム使用者が簡単に実施できる装置です。
水で校正し、サンプル油をセットし、ボタン 1 つで ASTM 値と劣化コンディション値が表示されます。オイル劣化状態が現れる波長のみの吸光度を測定する方法（特許取得済）を利用したもので、観測者による誤差も発生しません。
ポータブル型のため、1 台の装置で複数の油圧システム管理が可能です。

「オイル分析サービス」

フィルタ、クーラの専門メーカーの経験を活かし、測定値のみの報告だけでなく、オイル管理のポイントやアドバイスもご報告いたします。

分析項目	分析内容
汚染度測定（等級）	自動計測器にて油中の粒子数を計測し、汚染度を等級で表します。汚染度管理の重要な項目の 1 つです。
汚染度測定（重量）	測定油 100ml 中の不溶解粒子の重量を測定します。
コンタミ写真撮影	0.8μm のフィルタ上に濾過した不溶解粒子を観察し、写真撮影を行います。
水分測定	油中水分量を測定します。水分はトラブルを予知し未然に防ぐための重要な項目です。
ASTM 色測定	油の色相を測定します。劣化度の簡便な目安となります。
動粘度測定	動粘度は油の最も重要な特性の 1 つであり、使用可否判定の指針となります。
酸価値測定	油の劣化度を表す項目の 1 つで、継続使用の可否を決める重要な数値です。
元素分析	金属、塩素、硫黄などの有無を分析。フィルタ捕集物・油中粒子の分析を行い、汚染粒子の発生源の特定に活用。



大生工業株式会社

詳しくは→ <http://www.taiseikogyo.co.jp/>

R&D センター Mail : analyze@taiseikogyo.co.jp
〒170-8428 東京都豊島区南大塚 3-53-11 今井三菱ビル 6F
TEL : 03-6912-9925 FAX : 03-6912-5925